

熱戦を展開する選手ら



## 繋げて、打って、目指せ勝利

◎第9回鬼北町長杯鬼北レクバレー大会

5月19日、鬼北総合公園体育館で第9回鬼北町長杯レクリエーションバレーボール大会が開催されました。

今大会には全11チームが参加。選手らの顔には真剣な表情の中にも、チームメイトとともにバレーを楽しむ笑顔がこぼれていました。

また、会場には「頑張れ」や「いけるよ」など互いに励まし合う選手らの声が響き、終始和やかな空気が流れていました。

主な結果は次の通りです。

▼一般の部①ビックマウス②森の精▼女性の部①シエイクシエイク②ウイelson

武田会長の話を聞く選手ら



## 一蹴りに栄光への思いを込めて

◎第4回鬼北町フットサルリーグ大会開幕式

5月13日、鬼北総合公園体育館で第4回鬼北町フットサルリーグ大会開幕式が開催され、出場する8チームの選手らが参加しました。

フットサルの普及とスポーツによる交流・親睦を深めることを目的に開催される今大会。

式では、武田英喜鬼北町体育協会会長が「本大会も4回目を迎え、フットサル人口も増え、勢いのある団体に成長してきている。これからも体育協会を引っ張っていく団体に成長してほしい」と、これから栄光目指して熱戦を繰り広げる選手らを激励しました。

棚田を映し出すキャンドルの優しい光



## 蛍とキャンドル、光の共演

◎穂田るの里の幻灯火

5月24日から6月8日までの間、金・土曜日限定で「穂田るの里の幻灯火」が愛治地区大宿の棚田で開催されました。

愛治活性化集団「来夢」と「母愛夢」の主催で企画されたこのイベント。ペットボトルに包まれた800本のキャンドルが灯され、その穏やかな明りが蛍飛び交う初夏の棚田を映し出していました。

期間中は、多くの人がこの棚田を訪れ、カエルの鳴き声が響く自然の中、キャンドルが醸し出す幻想的な世界を堪能しているようでした。

逃げる、鬼が来る！



## 『「鬼」北ならでは』に、笑い声響く

◎鬼こい祭り

鬼こい祭りは5月19日、鬼北総合公園で行われました。

当日はあいにくの雨模様となつてしまいましたが、会場には初めて開催されるこのイベントに参加しようとする多くの人が来場。

体育館2階の武道場で行われた鬼ごっこでは、大人も子どもも一緒になつて楽しみ、たくさん笑顔が溢れていました。

また、体育館前の駐車場にはバーベキュー講座、カフェの他、特産品販売などが行われ、多くの人で賑っていました。